

知財塾 2017～講義とディスカッションで楽しむ 90 分～ 第5回開催

大阪発明協会では、今年度の会員サービスの一環として「知財塾 2017」と銘打った勉強会を特許業務法人深見特許事務所の協力のもと年間6回開催ということで、第4回は 11 月に「このケース、あなたならどうする？～特許/化学編～」をテーマに開催いたしました。

1 月 24 日の第5回は、「意匠をより深く知ろう」をテーマに、深見特許事務所意匠部副部長の土谷和之弁理士に担当していただき、意匠権出願にかかる問題点として「開発部からの提案書に対する知財部からのヒアリング対応」「海外における意匠権出願準備に対する留意点」「表示部にレシビ等が表示される埋込み型コンロについての出願戦略」の 3 つのテーマのもとにディスカッションの例題が設定され、4 グループに分かれ、ファシリテータ役の弁理士に入っていただきながら検討が行われ代表者が検討内容を発表、その発表をもとに各弁理士が解説という形で進められました。

今年度の知財塾において、「意匠」のテーマは2回目でしたが、ディスカッションも盛り上がり、意匠出願の奥深さを前回以上に体感できる有意義な内容になったのではないかと思います。

次回は遂に最終回、3月14日(水)18時30分より本シリーズ2回目の「特許」をテーマにした内容で開催の予定です。